

1. ポンプ車から降車し操法を開始する第5分団
2. 円陣を組んで気合を入れる第2分団
3. 整列する第5分団
4. 敬礼する第2分団
5. ホース展張、吸管を延ばす第5分団
6. 吸管を小型ポンプへ結合する第2分団
7. 火点へ放水をする第2分団
8. 小型ポンプから火点までの様子（第2分団）



ポンプ車操法 第5分団 **第3位**



小型ポンプ操法 第2分団 **優勝**

火消しの技術を競う

— kannami firefighting team —

問合せ/総務課 (979-8102)

当日は、両分団とも今までの訓練の成果を十分に発揮し、小型ポンプ操法の部に出場した第2分団は見事「優勝」、ポンプ車操法に出場した第5分団は「第3位」に入賞しました。また、優秀選手賞（ポンプ車操法の部）に第5分団の佐川光平さん（4番員）が選出されました。

田方支部消防操法大会に優勝した第2分団（小型ポンプ操法）は、9月10日に開催される静岡県大会（静岡市安倍川与一ヘリポート）へ出場します。

2月ごろより操法大会の訓練をスタート。仕事やプライベートの合間をぬって早朝・夜間に訓練を行いました。また、全体で訓練を行わない日は、自主訓練を行うなど昼夜問わず訓練に励みました。

なお、訓練は出場した分団だけでなく、函南町消防団本部、田方支部教育訓練指導員、第1分団、第3分団、第6分団、田方北消防署、消防団員OB、家族、各区役員など関係者の指導・協力があった行われました。

平成29年度は、ポンプ車操法に第5分団（間宮、塚本、肥田、日守、新田）、小型ポンプ操法に第2分団（丹那、畑、軽井沢、田代、鬢之沢、細沢、六本松、エメラルド、ダイヤモンド）が出場しました。

消防操法とは、全国で定められたルールにより、火災を消火するための基本的な動きの正確さと目標に向けて放水するまでのタイムを競うもので、ポンプ車操法の部と小型ポンプ操法の部に分けて行われています。

ポンプ車操法は、6本のホースを2線（1線3本）に分けて放水。小型ポンプ操法は、3本のホースを1線で放水します。

5月28日、大室山リフト第3駐車場（伊東市）で静岡県消防協会田方支部消防操法大会（近隣の5市1町・函南町・三島市・熱海市・伊東市・伊豆市・伊豆の国市）が行われました。

消防操法大会は、消防技術の向上、士気の高揚を図るとともに、団員相互の連携を密にし団員の一体感を高め、消防活動の充実・発展することを目的に2年に1度開催されます。